

あしとうざん  
バス 芦東山記念館に学ぶ！ 明朗大学移動研修（9月講座）

秋晴れに恵まれた9月25日、明朗大学生37名を乗せた大型バスは一路一関市大東町の「芦東山記念館」へ。車中では明朗大学生で東山町出身の元プロの素晴らしいガイドもあり楽しい旅。他に「石と賢治のミュージアム」「賢治の碑」等内容も明朗大学の移動研修にふさわしい中身の濃い講座となりました。参加者からは「天候と特別のガイドさんに恵まれ、楽しく快適な研修でした。芦東山という素晴らしい人物について学んだこと、賢治をより深く知ることができたことがよかった。」などの感想をいただきました。また昼ごはんも好評でこの研修計画には満足の方が多かったようです。



○ 明朗大学10月講座は10月25日（金）10時～  
陶芸教室：申し込まれている方お待ちしております！

交通安全街頭啓発活動実施 交通安全協会矢沢分会

秋の全国交通安全運動期間中の9月27日、交通安全協会矢沢分会（大森松司分会長）では、国道4号花巻東バイパス矢沢交差点付近で交通安全街頭啓発運動を実施しました。運動には矢沢小4年生65人、矢沢中3年生12人、分会役員や花巻警察署など関係者約130人が参加、「手を上げる子どもはあなたを信じてる」などの交通安全啓発用ボードを掲げながら通行車両に手を振り安全運転を呼びかけました。



## “高木団地の敬老会” 盛大に開催される！

コロナ明け、昨年に続き9月16日（敬老の日）対象者287名中80名の参加者で団地会館において盛大に開催されました。

受付では「しばらく」「まめずくってらっか」「げんきだよ」など挨拶が交わされ和やかな雰囲気でのスタートとなりました。

大森松事務局長の司会進行で始まり、伊藤昇会長の挨拶と米寿者（7名中2名出席）に記念品が贈られました。続いて敬老会出席者を代表して小原薫さん（自治会顧問）が「92歳まで元気に過ごしてきたことと、住民の皆さんに支えられてこられた」ことに感謝を述べられました。

祝宴では、多田アツ子さん（矢沢吟詠会会長）の詩吟で始まりました。祝い踊りは団地が誇る7名の会員の踊りで大いに花が咲き、舞台には札束が咲き、会場は話も咲き、とても楽しい一日となりました。

また来年“長寿を祝う会”（2月16日）、敬老会に会おうと約束して散会となりました。

（高木団地自治会 副会長 佐藤智明）



賑やかに開催「高木団地の敬老会」の光景

## ◎ 矢沢地区文化祭実行委員会開催

文化祭実行委員会（多田功会長）は9月19日に開催。矢沢振興センターを利活用している団体の代表者11名が出席、文化祭の概要を確認。（文化祭の詳細は次号に掲載）

文化祭：11月9日（土）展示

11月10日（日）ステージ・展示



## 【事務局員のつぶやき】（気象庁マスコットキャラクター「はれるん」は誕生20周年を迎えています！）

今年の7月20日に盛岡地方気象台ではお天気フェア盛岡を開催、気象庁マスコットキャラクター「はれるん」も登場しました。この気象庁マスコットキャラクター「はれるん」は、気象庁への親近感をより深め、気象庁の業務に親しみをもちていただくことや気象業務の役割をイメージしてもらうために、2004年6月1日に誕生し、今年2024年の気象記念日（6月1日）で20周年を迎えています。そこで「はれるん」を紹介したいと思います。

「太陽」、「雲」、「雨」がモチーフとなっており、右手には災害のない調和のとれた社会への祈りを込めた緑色のタクトを持っています。また、「はれるん」は、気象科学館の館長として来館者のみなさまを入り口でお迎えしているほか、夏休み等には、気象庁本庁や各地の気象台で毎年開催している様々なイベントに参加しています。下記の表に「はれるん」君の個人情報をごっそり？とお知らせします。

「資料：気象庁提供」

名前	・はれるん	性別	・なし
住所	・東京都港区虎ノ門3-6-9 気象科学館	誕生日	・2004年6月1日
特徴	・災害のない地球を作るため緑のタクトで毎日願いをかけている ・地球環境と人間の調和のための行動に心がけている ・襟首を回して空を飛ぶことができる ・好奇心旺盛 ・どんな時も明るい気持ちを忘れない		
好きなこと	・みんなの笑顔を見ること ・理科の勉強をすること ・天気予報をすること		
嫌いなこと	・天気予報が外れること		
趣味	・気象科学館に来た人に話しかけること ・空を自由に飛びまわること		



ご当地オリジナルのはれるんカード（竿灯はれるん（秋田））